

＜小松市の保健活動＞

R3年 人口 105,407人	世帯数 41,532世帯	平均世帯人員 2.54人	(石川県の人口と世帯 令和3年10月1日現在)
65歳以上割合 29.3%(管内30.5%、県30.3%)			
R3年 出生数 735人(人口千対7.1、管内6.7、県6.5)			(衛生統計年報 令和3年)
死亡数 1,184人(人口千対11.5、管内12.2、県11.9)			

生涯にわたる健康づくり

国の基本的な方針

- 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
- 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 健康を支え、守るための社会環境の整備
- 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

ライフステージ

次世代の健康

- * 妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進
- * 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進
- * 青少年の健やかな心身の育成

働く世代の健康

- * 企業における健康づくりの取り組みの推進
- * 健診データに基づく継続的保健指導
- * 働き過ぎがかりのがん対策の推進
- * メタボリックシンドロームの予防
- * メンタルヘルスの推進

高齢者の健康(介護予防対策)

- * 介護予防の展開(ロコモ予防等)
- * 認知症に対する正しい理解と適切な対応

県の施策の方向

保健指標

●出生率(R1~R3 衛生統計年報)

小松市	7.6
県	6.8

●合計特殊出生率(R1~R3)

小松市	1.62
県	1.43

●特定健診及び特定保健指導(R3)(市町国保分)

(1)特定健診受診率		(3)保健指導実施率	
小松市	48.4	小松市	47.3
県	42.0	県	46.0

(2)検査項目別の結果割合

	腹囲	BMI判定	血圧値	中性脂肪	HDLコレステロール	血糖値・HbA1c
	男性85cm以上 女性90cm以上	25以上	収縮期130以上 または 拡張期85以上	150以上	40未満	空腹時血糖100以上 または HbA1c 5.6以上
小松市	37.0	25.6	53.5	24.4	5.7	44.2
県	36.9	27.3	50.0	24.9	5.2	45.0

●平均寿命

R2	
小松市	男82.1、女88.3
県	男82.0、女88.1

●要介護・要支援認定者数の要介護度別割合(R5.2月末)(%)

	小松市	県
要支援1	9.5	11.6
要支援2	12.1	13.2
要介護1	25.8	23.0
要介護2	16.3	17.2
要介護3	14.3	13.9
要介護4	13.5	12.3
要介護5	8.5	8.8

●低体重児割合(R1~R3)

小松市	8.3
県	8.7

●乳児死亡率(R1~R3)

乳児死亡	新生児死亡	
小松市	1.3	0.4
県	1.8	0.9

●死産率(R1~R3)

死産率	自然死産	人工死産	
小松市	13.7	6.7	7.1
県	17.6	10.0	7.6

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)

R元	R2	R3	
管内(県)	4.2(5.5)	4.5(5.4)	3.5(4.4)

10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数)

R元	R2	R3	
管内(県)	8.0(7.3)	5.0(5.9)	7.8(9.0)

(●健診受診結果 県母子保健の主要指標掲載)

新生児訪問			
健診体制			
事後フォロー体制など			
●精検受診率(3歳児健診)			
	R元	R2	R3
小松市	80.0	87.7	76.6
管内	79.9	86.3	76.2

★生活習慣病予防
健康教育
健康相談
保健指導

※令和3年度石川県生活習慣病検診等管理指導協議会における課題検討結果報告より

●疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R3)

入院	1位	2位	3位
小松市	男 悪性新生物 15,642円	脳血管疾患 11,222円	虚血性心疾患 9,096円
県	男 悪性新生物 10,363円	脳血管疾患 5,951円	虚血性心疾患 2,084円
小松市	女 悪性新生物 15,480円	脳血管疾患 11,156円	虚血性心疾患 9,043円
県	女 悪性新生物 10,342円	脳血管疾患 5,919円	虚血性心疾患 2,077円

※悪性新生物:5大がん

外来	1位	2位	3位
小松市	男 糖尿病 23,729円	悪性新生物 17,381円	人工透析 17,206円
県	男 悪性新生物 17,657円	糖尿病 14,041円	高血圧 10,758円
小松市	女 糖尿病 23,585円	人工透析 17,244円	悪性新生物 17,220円
県	女 悪性新生物 17,636円	糖尿病 14,004円	高血圧 10,718円

(※「R4年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)

予防

◎いしかわ健康フロンティア戦略2018の目標(2023年まで)

- 特定健康診査受診率 (H27)54.4% → 70%以上
- 特定保健指導実施率 (H27)24.5% → 45%以上
- 高血圧症予備群の割合(40~74歳) 男(H26)20.3% → 1割減少、女(H26)16.2% → 1割減少
- 高血圧症有病者の割合(40~74歳) 男(H26)21.2% → 1割減少、女(H26)14.7% → 1割減少
- 肥満者の割合(BM25.0以上) 男(20~60歳代)(H28)27.0% → (R1)25.9% → 24%以下
- 女(40~60歳代)(H28)18.6% → (R1)23.2% → 12%以下
- 糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6~6.5未満NGSP値)(40~74歳) 男(H26)46.5% → 1割減少、女(H26)49.0% → 1割減少
- がん検診受診率 → 50%以上 (H28)胃(40~69歳)45.4% → 50%以上
- 肺(40~69歳)53.3% → 58%以上
- 大腸(40~69歳)46.1% → 55%以上
- 乳(40~69歳)40.6% → 50%以上
- 子宮(20~69歳)37.1% → 50%以上
- 食塩摂取量 (H28)1日11.1g → 8g未満
- 1日平均歩行数(成人) 男(H28)6,941歩 → 8,000歩
- 女(H28)6,029歩 → 7,100歩
- 要介護認定率 (H29)18.0% → 現状維持

◎すこやかこまつ21の目標値(2023年まで)*1年延長

- BMIが25以上の人の割合40~60歳代 (H22)21.8% → 19%
- 喫煙している人の割合(成人)(H22)13.1% → 10%
- 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合 (H23)68.3% → 72%
- 80歳で20本以上自分の歯を保持している高齢者 (H23)57人 → 110人
- 特定健康診査受診率 (H23)45.1% → (H29)60%
- 特定保健指導実施率 (H23)44.9% → (H29)60%
- 高血圧の改善(140/90mmHg以上の者の割合)(H23)24.4% → 20.0%
- 胃がん検診受診率 (H23)12.0% → 40%
- 肺がん検診受診率 (H23)28.6% → 40%
- 大腸がん検診受診率 (H23)21.4% → 40%
- 子宮頸がん検診受診率 (H23)30.5% → 50%
- 乳がん検診受診率 (H23)26.1% → 50%
- 前立腺がん検診受診率 (H23)26.3% → 50%

◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

- 妊娠死亡率 4.0 → 2.8
- 全出生数中の低出生体重児の割合(低体重9.6%、極低0.8%) → 10~14歳 1.3(男1.8、女0.7) → 減少
- むし歯のない3歳児の割合 81% → 90%
- 乳幼児健康診査(未受診率) → 5年後(2019年) → 10年後(2024年) 3か月 4.6% → 3% → 2%、1歳6か月 5.6% → 4% → 3%
- 3歳 8.1% → 6% → 5%
- 10代の自殺死亡率 10~19歳 1.3(男1.8、女0.7) → 減少
- 15~19歳 8.5(男11.3、女5.6) → 減少
- 10代の人口妊娠中絶率 7.1 → 6.5(2019年) → 6.0(2024年)
- 合計特殊出生率(H30)1.54 → (R6)1.70

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

- 妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95.1% → (R6)97%
- 乳幼児健康診査受診率 (H30)98.4% → (R6)99%
- 幼児健康診査未受診者把握率 (H30)99.5% → (R6)100%

◎すこやかこまつ21の目標値(2023年まで)*1年延長

- 肥満傾向にある子どもの割合 小学生 (H22)1.18% → 0%に近づける
- 中学生 (H22)0.58% → 0%に近づける
- 3歳児のむし歯保有率 (H23)25.8% → 20%

数値目標

●主要死因(R1~R3年)

1位	2位	3位	4位	5位
小松市	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患
石川県	悪性新生物	心疾患	老衰	肺炎

10代の自殺死亡率(R1~R3年の3年平均)

10~19歳	人数	人口10万対
小松市	1.0	0.96
県	3.0	0.27

●壮年期(40~64歳)の死亡割合(R1~R3年の3年平均)

人数	%	
小松市	77.0/1159.0	6.6
県	852.7/12945.0	6.6

＜主な疾患別人数＞

悪性新生物	31.0人
1位 膵	5.0人
2位 乳	4.7人
3位 大腸	3.7人
心疾患(高血圧症を除く)	11.0人
自殺	6.7人
脳血管疾患	5.7人
不慮の事故	4.0人

<加賀市の保健活動>

R3年 人口 62,303人	世帯数 25,153世帯	平均世帯人員 2.48人
65歳以上割合 36.4%(管内30.5%、県30.3%)	(石川県の人口と世帯 令和3年10月1日現在)	
R3年 出生数 340人(人口千対5.5、管内6.7、県6.5)		
死亡数 958人(人口千対15.6、管内12.2、県11.9)	(衛生統計年報 令和3年)	

生涯にわたる健康づくり

国の基本的な方針

- 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
- 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 健康を支え、守るための社会環境の整備
- 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

ライフステージ

次世代の健康

- * 妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進
- * 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進
- * 青少年の健やかな心身の育成

働く世代の健康

- * 企業における健康づくりの取組みの推進
- * 健診データに基づく継続的保健指導
- * 働きざかりのがん対策の推進
- * メタボリックシンドロームの予防
- * メンタルヘルスの推進

高齢者の健康(介護予防対策)

- * 介護予防の展開(ロコモ予防等)
- * 認知症に対する正しい理解と適切な対応

保健指標

●出生率(R1~R3 衛生統計年報)

加賀市	5.4
県	6.8

●合計特殊出生率(R1~R3)

加賀市	1.36
県	1.43

●特定健診及び特定保健指導(R3)(市町国保分)

(1)受診率		(3)保健指導実施率	
加賀市	35.4	加賀市	78.8
県	42.0	県	46.0

●低体重児割合(R1~R3)

加賀市	7.8
県	8.7

●乳児死亡率(R1~R3)

乳児死亡	新生児死亡	
加賀市	0.0	0.0
県	1.8	0.9

●死産率(R1~R3)

死産率	自然死産	人工死産	
加賀市	26.3	12.6	13.6
県	17.6	10.0	7.6

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)

R元	R2	R3	
管内(県)	4.2(5.5)	4.5(5.4)	3.5(4.4)

10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数)

R元	R2	R3	
管内(県)	8.0(7.3)	5.0(5.9)	7.8(9.0)

(●健診受診結果 県母子保健の主要指標掲載)

●精検受診率(3歳児健診)

R元	R2	R3	
加賀市	72.1	81.5	69.8
管内	79.9	86.3	76.2

(2)検査項目別の結果割合

	腹囲	BMI判定	血圧値	中性脂肪	HDLコレステロール	血糖値・HbA1c
	男性85cm以上 女性90cm以上	25以上	収縮期130以上 または 拡張期85以上	150以上	40未満	空腹時血糖100以上 または HbA1c 5.6以上
加賀市	35.3	26.7	49.6	23.2	4.6	47.1
県	36.9	27.3	50.0	24.9	5.2	45.0

★生活習慣病予防 (生活習慣) たばこ アルコール 食事 運動

健康教育 健康相談 保健指導 予防 悪化 障害

●疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R3)

入院	1位	2位	3位
加賀市	男 悪性新生物 15,489円	脳血管疾患 11,293円	虚血性心疾患 9,105円
	女 悪性新生物 10,500円	脳血管疾患 6,050円	虚血性心疾患 2,115円
県	男 悪性新生物 15,480円	脳血管疾患 11,156円	虚血性心疾患 9,043円
	女 悪性新生物 10,342円	脳血管疾患 5,919円	虚血性心疾患 2,077円
外来	1位	2位	3位
加賀市	男 糖尿病 23,774円	人工透析 17,842円	悪性新生物 17,253円
	女 悪性新生物 17,887円	糖尿病 14,224円	高血圧 10,915円
県	男 糖尿病 23,585円	人工透析 17,244円	悪性新生物 17,220円
	女 悪性新生物 17,636円	糖尿病 14,004円	高血圧 10,718円

(※「R4年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)

●平均寿命

R2	
加賀市	男81.2、女87.4
県	男82.0、女88.1

H27年市区町村別生命表の概況 厚生労働省
参考:R2年完全生命表(国):男 81.56 女 87.71

●介護保険認定率

R3.3月末	R5.2月末
加賀市	15.0
県	17.7

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)
認定率は、総認定者数/第1号被保険者数で試算

●要介護・要支援認定者数の要介護度別割合(R5.2月末)(%)

要支援1	加賀市	県
	5.0	11.6
要支援2	15.3	13.2
要介護1	21.3	23.0
要介護2	19.4	17.2
要介護3	15.0	13.9
要介護4	14.8	12.3
要介護5	9.2	8.8

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)

●要介護の原因(令和元年国民生活基礎調査より)

- 要支援者: 1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱 3位 骨折・転倒
- 要介護者: 1位 認知症 2位 脳血管疾患 3位 骨折・転倒

介護予防 介護予防(地域支援)事業

●主要死因(R1~R3年)

1位	2位	3位	4位	5位
加賀市 全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患
加賀市 壮年期	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	自殺
石川県 全年齢	悪性新生物	心疾患	老衰	肺炎
石川県 壮年期	悪性新生物	心疾患	自殺	脳血管疾患

1位 気管・気管支・肺 2位 大腸 3位 胃

●10代の自殺死亡率(R1~R3年の3年平均)

10~19歳	人数	人口10万対
加賀市	-	-
県	3.0	0.27

●壮年期(40~64歳)の死亡割合(R1~R3年の3年平均)

加賀市	人数	%
	62.3/947.7	6.6
県	852.7/12945.0	6.6

主な疾患別人数> 悪性新生物 21.3人
1位 気管・気管支・肺 4.0人
2位 膵・乳 2.7人
3位 大腸 2.4人
心疾患(高血圧症を除く) 8.7人
脳血管疾患 5.3人
自殺 5.0人
不慮の事故 4.3人

数値目標

◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

- ・妊産婦死亡率 4.0→2.8
- ・全出生数中の低出生体重児の割合(低体重9.6%、極低0.8%)→減少
- ・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%
- ・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年)
3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%
3歳 8.1%→6%→5%
- ・10代の自殺死亡率 10~14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少
15~19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少
- ・10代の人口妊娠中絶率 7.1→6.5(2019年)→6.0(2024年)

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率(H30)95.1%→(R6)97%
- ・乳幼児健康診査受診率(H30)98.4%→(R6)99%
- ・幼児健康診査未受診者把握率(H30)99.5%→(R6)100%
- ・合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70

◎次世代の健康:加賀市健やか親子21(第2次)の目標値(2022年まで)

- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率(H25)93.0%→95.0%
- ・1歳までにBCG接種を終了している者の割合(H25)92.7%→98.0%
- ・1歳6ヶ月までに4種混合、麻疹・風疹の予防接種を終了している者の割合(H25)三種96.0%→98.0%、MR94.2%→97.0%
- ・う歯のない3歳児の割合(H25)74.8%→83.8%
- ・相談相手のいる者の割合(H25)4か月半児 99.8%、1歳6か月児 96.9%、3歳2か月 98.6%→100%

◎いしかわ健康フロンティア戦略2018の目標(2023年まで)

- ・特定健康診査受診率(H27)54.4%→70%以上
- ・特定保健指導実施率(H27)24.5%→45%以上
- ・高血圧症予備群の割合(40~74歳)
男(H26)20.3%→1割減少、女(H26)16.2%→1割減少
- ・高血圧症有病者の割合(40~74歳)
男(H26)21.2%→1割減少、女(H26)14.7%→1割減少
- ・肥満者の割合(BM25.0以上)
男(20~60歳代)(H28)27.0%→(R1)25.9%→24%
女(40~60歳代)(H28)18.6%→(R1)23.2%→12%以下
- ・糖尿病予備群の割合(HbA1c5.6~6.5未満NGSP値)(40~74歳)
男(H26)46.5%→1割減少、女(H26)49.0%→1割減少
- ・がん検診受診率→50%以上
(H28)胃(40~69歳) 45.4%→50%以上
肺(40~69歳) 53.3%→58%以上
大腸(40~69歳) 46.1%→55%以上
乳(40~69歳) 40.6%→50%以上
子宮(20~69歳) 37.1%→50%以上
- ・食塩摂取量(H28)1日11.1g→8g未満
- ・1日平均歩行数(成人)
男(H28)6,941歩→8,000歩
女(H28)6,029歩→7,100歩
- ・要介護認定率(H29)18.0%→現状維持

◎かがし健康応援プラン21の目標値(2022年まで)

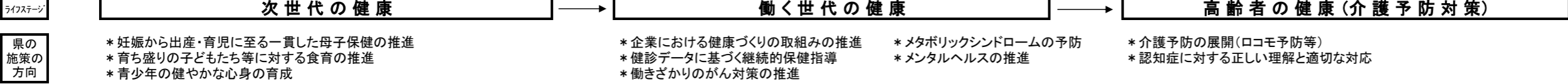
- ・がん検診受診率(H23)→(R4)向上
胃がん(40~69歳)(H23)男17.5%、女20.5%→(R4)50%
肺がん(40~69歳)(H23)男20.7%、女22.7%→(R4)50%
大腸がん(40~69歳)(H23)男19.5%、女24.5%→(R4)50%
子宮頸がん(20~69歳)(H23)44.5%→(R4)65%
乳がん(40~69歳)(H23)43.5%→(R4)65%
- ・糖尿病有病者の増加の抑制(HbA1c 6.5%以上、治療中等)
(H23)14.1%→(R4)14.00%
- ・高血圧の改善(140/90mmHg以上の者の割合)
(H23)21.3%→現状維持又は減少
- ・特定健診の実施率(H23)39.8%→(R4)58%
- ・特定保健指導の終了率(H23)41.8%→(R4)88%
- ・肥満者の割合(40~74歳)
(H23)男29.3%、女21.5%→(R4)男28%、女19%
- ・要介護認定率(R2)15.2%→(R5)15.3%

＜能美市の保健活動＞

R3年 人口 48,352人	世帯数 18,339世帯	平均世帯人員 2.64人	(石川県の人口と世帯 令和3年10月1日現在)
65歳以上割合 26.5%(管内30.5%、県30.3%)			
R3年 出生数 329人(人口千対7.0、管内6.7、県6.5)			
死亡数 461人(人口千対9.8、管内12.2、県11.9)	(衛生統計年報 令和3年)		

生涯にわたる健康づくり

- | | | |
|----------|-------------------------------|---|
| 国の基本的な方針 | 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小 | 4 健康を支え、守るための社会環境の整備 |
| | 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防) | 5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善 |
| | 3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上 | |



保健指標

●出生率(R1~R3 衛生統計年報)	能美市 7.1	県 6.8	
●合計特殊出生率(R1~R3)	能美市 1.49	県 1.43	
●低体重児割合(R1~R3)	能美市 8.5	県 8.7	
●乳児死亡率(R1~R3)	乳児死亡 1.0	新生児死亡 0.9	
●死産率(R1~R3)	死産率 15.5	自然死産 10.7	人工死産 4.9
●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)	R元 4.2(5.5)	R2 4.5(5.4)	R3 3.5(4.4)
10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数)	R元 8.0(7.3)	R2 5.0(5.9)	R3 7.8(9.0)
●健診受診結果 県母子保健の主要指標掲載	新生児訪問 健診体制 事後フォロー体制など		
●精検受診率(3歳児健診)	R元 81.9	R2 90.4	R3 78.8
	管内 79.9	86.3	76.2

●特定健診及び特定保健指導(R3)(市町国保分)	(1)受診率	(2)検査項目別の結果割合	(3)保健指導実施率
	能美市 50.7	腹囲 35.3	能美市 60.8
	県 42.0	BMI判定 24.9	県 46.0
		BMI判定 27.3	
		取縮期130以上 49.2	
		または拡張期85以上 22.2	
		中性脂肪 22.2	
		HDLコレステロール 3.5	
		血糖値・HbA1c 41.9	
		空腹時血糖100以上 45.0	
		またはHbA1c 5.6以上	

★生活習慣病予防
健康教育
健康相談
保健指導

※令和3年度石川県生活習慣病検診等管理指導協議会における課題検討結果報告より
メタボリックシンドロームの概念の導入

●疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R3)	入院	1位 悪性新生物 14,965円	2位 脳血管疾患 10,752円	3位 虚血性心疾患 8,698円
	能美市	悪性新生物 10,239円	脳血管疾患 5,876円	虚血性心疾患 2,059円
	県	悪性新生物 15,480円	脳血管疾患 11,156円	虚血性心疾患 9,043円
		悪性新生物 10,342円	脳血管疾患 5,919円	虚血性心疾患 2,077円
	外来	1位 糖尿病 22,738円	2位 悪性新生物 16,627円	3位 人工透析 16,470円
	能美市	悪性新生物 17,444円	糖尿病 13,897円	高血圧 10,639円
	県	悪性新生物 23,585円	人工透析 17,244円	悪性新生物 17,220円
		悪性新生物 17,636円	糖尿病 14,004円	高血圧 10,718円

※「R4年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より

(生活習慣)
たばこ
アルコール
食事
運動

予防

●平均寿命	R2
能美市	男82.3、女88.5
県	男82.0、女88.1
●介護保険認定率	R3.3月末 R5.2月末
能美市	16.6 16.8
県	17.7 17.9

●要介護の原因(令和元年国民生活基礎調査より)

- 要支援者: 1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱
3位 骨折・転倒
要介護者: 1位 認知症 2位 脳血管疾患
3位 骨折・転倒

●主要死因(R1~R3年)	1位 気管・気管支・肺	2位 大腸	3位 膵
能美市	全年齢 悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
石川県	全年齢 悪性新生物	心疾患	老衰
	壮年期 悪性新生物	心疾患	自殺

●10代の自殺死亡率(R1~R3年の3年平均)	10~19歳	人数	人口10万対
能美市	0.7	1.41	
県	3.0	0.27	

●要介護・要支援認定者数の要介護度別割合(R5.2月末)(%)	能美市	県
要支援1	11.2	11.6
要支援2	11.4	13.2
要介護1	25.3	23.0
要介護2	16.9	17.2
要介護3	12.2	13.9
要介護4	11.4	12.3
要介護5	11.6	8.8

介護予防(地域支援)事業

●壮年期(40~64歳)の死亡割合(R1~R3年の3年平均)	能美市	人数	%
	27.3/463.3	5.9	
	852.7/12945.0	6.6	

＜主な疾患別人数＞
悪性新生物 13.0人
1位 気管・気管支・肺 2.7人
2位 大腸・膵 1.7人
3位 肝・乳 1.0人
心疾患 3.3人
自殺 2.0人
脳血管疾患 1.7人
糖尿病 1.3人

数値目標

◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)	・妊産婦死亡率 4.0→2.8	・10代の自殺死亡率 10~14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少
	・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少	15~19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少
	・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%	・10代の人口妊娠中絶率 7.1→6.5(2019年)→6.0(2024年)
	・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年)	・合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70
	3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%	
	3歳 8.1%→6%→5%	
◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標	・妊娠11週以下での妊娠の届出率(H30)95.1%→(R6)97%	
	・乳幼児健診受診率(H30)98.4%→(R6)99%	
	・幼児健診未受診者把握率(H30)99.5%→(R6)100%	
◎健康のみ21の目標値(2023年まで)	・肥満傾向にある子どもの割合(小学生全員の肥満傾向児の割合)	
	男子(H23)5.27%→減少傾向へ	
	女子(H23)4.66%→減少傾向へ	
	・3歳児でう蝕がない者の割合(H23)73.0%→75.0%	

◎いしかわ健康フロンティア戦略2018の目標(2023年まで)	・特定健康診査受診率(H27)54.4%→70%以上	・がん検診受診率→50%以上
	・特定保健指導実施率(H27)24.5%→45%以上	(H28)胃(40~69歳) 45.4%→50%以上
	・高血圧症予備群の割合(40~74歳) 男(H26)20.3%→1割減少、女(H26)16.2%→1割減少	肺(40~69歳) 53.3%→58%以上
	・高血圧症有病者の割合(40~74歳) 男(H26)21.2%→1割減少、女(H26)14.7%→1割減少	大腸(40~69歳) 46.1%→55%以上
	・肥満者の割合(BM25.0以上) 男(20~60歳代)(H28)27.0%→(R1)25.9%→24%以下	乳(40~69歳) 40.6%→50%以上
	女(40~60歳代)(H28)18.6%→(R1)23.2%→12%以下	子宮(20~69歳) 37.1%→50%以上
	・糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6~6.5未満NGSP値)(40~74歳) 男(H26)46.5%→1割減少、女(H26)49.0%→1割減少	・食塩摂取量(H28)1日11.1g→8g未満
		・1日平均歩行数(成人) 男(H28)6,941歩→8,000歩
		女(H28)6,029歩→7,100歩
		・要介護認定率(H29)18.0%→現状維持

◎能美市データヘルズ計画の目標値(2023年まで)	・特定保健指導の実施率(H28)63.9%→(R5)75%
	・特定保健指導対象者の減少率(H28)18.6%→(R5)25%
	・健診受診者の糖尿病有病者割合を減少(HbA1c 6.1%以上)
	(H28)13.6%→(R5)10%
	・HbA1c8以上の未治療者の割合の減少
	(H28)0.2%→(R5)0.1%
	・がん検診受診率
	胃がん(H28)14.0%→(R5)40%
	肺がん(H28)16.1%→(R5)40%
	大腸がん(H28)14.1%→(R5)40%
	子宮頸がん(H28)20.1%→(R5)50%
	乳がん(H28)13.6%→(R5)50%

<川北町の保健活動>

R3年	人口 6,123人	世帯数 1,946世帯	平均世帯人員 3.15人	(石川県の人口と世帯 令和3年10月1日現在)
R3年	65歳以上割合 23.9%(管内30.5%、県30.3%)	出生数 46人(人口千対7.6、管内6.7、県6.5)	死亡数 53人(人口千対8.7、管内12.2、県11.9)	(衛生統計年報 令和3年)

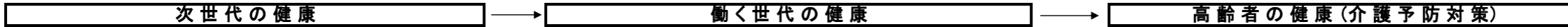
生涯にわたる健康づくり

- 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
- 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 健康を支え、守るための社会環境の整備
- 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

国の基本的な方針

ライフステージ

県の施策の方向



- 次世代の健康**
- * 妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進
 - * 育ち盛りの子どもたちに対する食育の推進
 - * 青少年の健やかな心身の育成

- 働く世代の健康**
- * 企業における健康づくりの取り組みの推進
 - * 健診データに基づく継続的保健指導
 - * 働きざかりのがん対策の推進
 - * メタボリックシンドロームの予防
 - * メンタルヘルスの推進

- 高齢者の健康(介護予防対策)**
- * 介護予防の展開(ロコモ予防等)
 - * 認知症に対する正しい理解と適切な対応

保健指標

●出生率(R1~R3 衛生統計年報)

川北町	7.0
県	6.8

●合計特殊出生率(R1~R3)

川北町	1.52
県	1.43

●特定健診及び特定保健指導(R3)(市町国保分)

(1)受診率		(3)保健指導実施率	
川北町	48.6	川北町	40.0
県	42.0	県	46.0

●低体重児割合(R1~R3)

川北町	9.4
県	8.7

●乳児死亡率(R1~R3)

川北町	乳児死亡	新生児死亡
川北町	7.8	0.0
県	1.8	0.9

●死産率(R1~R3)

川北町	死産率	自然死産	人工死産
川北町	30.3	7.2	22.7
県	17.6	10.0	7.6

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)

管内(県)	R元	R2	R3
管内(県)	4.2(5.5)	4.5(5.4)	3.5(4.4)

10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数)

管内(県)	R元	R2	R3
管内(県)	8.0(7.3)	5.0(5.9)	7.8(9.0)

●健診受診結果 石川の母子保健に掲載

●精検受診率(3歳児健診)

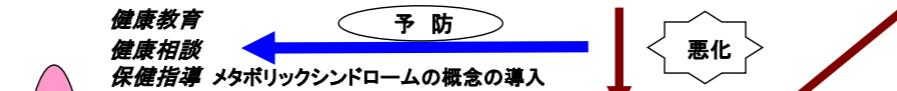
川北町	R元	R2	R3
川北町	100.0	100.0	100.0
管内	79.9	86.3	76.2

(生活習慣) **たばこ アルコール 食事 運動**

(2)検査項目別の結果割合

	腹囲	BMI判定	血圧値	中性脂肪	HDLコレステロール	血糖値・HbA1c
川北町	31.7	23.9	50.2	27.8	3.9	48.9
県	36.9	27.3	50.0	24.9	5.2	45.0

☆生活習慣病予防 健康教育 健康相談 保健指導



●疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R3)

入院	1位	2位	3位
川北町	悪性新生物 16,488円	脳血管疾患 11,527円	虚血性心疾患 9,434円
県	悪性新生物 10,441円	脳血管疾患 5,853円	虚血性心疾患 2,065円
外来	1位	2位	3位
川北町	糖尿病 24,518円	悪性新生物 18,246円	人工透析 16,770円
県	悪性新生物 17,758円	糖尿病 14,073円	高血圧 10,769円

●平均寿命

川北町	R2
川北町	男82.2、女88.1
県	男82.0、女88.1

●介護保険認定率

川北町	R3.3月末	R5.2月末
川北町	17.7	18.1
県	17.7	17.9

●要介護・要支援認定者数の要介護度別割合(R5.2月末)(%)

川北町	県
要支援1	11.2 11.6
要支援2	12.4 13.2
要介護1	27.5 23.0
要介護2	15.1 17.2
要介護3	15.1 13.9
要介護4	10.9 12.3
要介護5	7.8 8.8

- 要介護の原因(令和元年国民生活基礎調査より)
- 要支援者: 1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱 3位 骨折・転倒
 - 要介護者: 1位 認知症 2位 脳血管疾患 3位 骨折・転倒

●主要死因(R1~R3年)

川北町	1位	2位	3位	4位	5位
川北町	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患、老衰	肺炎	-
石川県	悪性新生物	心疾患	老衰	肺炎	脳血管疾患

●10代の自殺死亡率(R1~R3年の3年平均)

川北町	人数	人口10万対
川北町	-	-
県	5.0	0.45

●壮年期(40~64歳)の死亡割合(R1~R3年の3年平均)

川北町	人数	%
川北町	4.0/56.3	7.1
県	852.7/12945.0	6.6

数値目標

- ◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)
- ・妊産婦死亡率 4.0→2.8
 - ・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少
 - ・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%
 - ・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年)
 - 3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%
 - 3歳 8.1%→6%→5%
- ◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標
- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率(H30)95.1%→(R6)97%
 - ・乳幼児健診受診率(H30)98.4%→(R6)99%
 - ・幼児健診未受診者把握率(H30)99.5%→(R6)100%

- ◎川北町健康増進計画の目標値(2020年まで)
- ・3歳児のう歯罹患率→減少

- ◎いしかわ健康フロンティア戦略2018の目標(2023年まで)
- ・特定健康診査受診率(H27)54.4%→70%以上
 - ・特定保健指導実施率(H27)24.5%→45%以上
 - ・高血圧症予備群の割合(40~74歳) 男(H26)20.3%→1割減少、女(H26)16.2%→1割減少
 - ・高血圧症有病者の割合(40~74歳) 男(H26)21.2%→1割減少、女(H26)14.7%→1割減少
 - ・肥満者の割合(BM25.0以上) 男(20~60歳代)(H28)27.0%→(R1)25.9%→24%以下
 - ・糖尿病予備群の割合(HbA1c5.6~6.5未満NGSP値)(40~74歳) 男(H26)4.6%→1割減少、女(H26)4.9%→1割減少
 - ・がん検診受診率→50%以上
 - ・食塩摂取量(H28)1日11.1g→8g未満
 - ・1日平均歩行数(成人) 男(H28)6,941歩→8,000歩
 - ・要介護認定率(H29)18.0%→現状維持

- ◎川北町健康増進計画の目標値(2020年まで)
- ・特定健診受診者のBMI25以上の割合→減少
 - ・特定健診受診者のメタボリックシンドロームの該当者・予備軍の割合→減少
 - ・特定健診受診者の喫煙率→減少
 - ・特定健診受診率(H22)50.6%→65%以上
 - ・各種がん検診受診率→50%以上

- <主な疾患別人数>
- 悪性新生物 2.3人
 - 1位 膵 1.0人
 - 2位 気管・気管支・肺 0.7人
 - 3位 胃・乳 0.3人
 - 脳血管疾患 0.7人
 - 肝疾患 0.7人
 - 心疾患 0.3人